

S-GAPスタート宣言

～安全・安心、持続可能な農業経営に取り組めます～



項目番号

【改善したいこと、出来ているがこれからも意識して実施していきたいことを記入】

※ 1 ページ目から項目
を 1 つ選んで番号を
記入

年 月 日

○所属団体名または市町村名

○氏名

S-GAP 自己点検シート

S-GAPとは？

GAP（Good Agricultural Practice：良い農業のやり方）とは、
食べる人や作る人の安全と自然環境の保全に配慮した、持続可能な
農業のことです。S-GAPは、埼玉県が策定した独自のGAPです。



取組の第一歩！まずは農場の自己点検をしてみましょう。

- | | チェック |
|---|--------------------------|
| ①農薬、肥料、燃料等の農業用資材は、整理整頓し、適切に保管している
(例) 毒劇物は、他の資材と分けて鍵のかかる保管庫で保管し、表示を行っている | ☐ |
| ②廃棄物は種類別に分類し、飛散・流出しないよう保管している
(例) 廃棄物を処分するまでの間、保管場所を決めて種類別に分別し、保管している | ☐ |
| ③危険な場所には注意を促す表示をしている
(例) ハウス内の低い梁等に「頭上注意」、暖房機の煙突部分等に「高温注意」などと表示している | ☐ |
| ④農作業安全をよく考慮した服装で作業している
(例) 機械を取り扱うときは、巻き込みを避けるために袖口の締まった服を着用している | ☐ |
| ⑤農業用機械・器具類の使用にあたっては、説明書をよく読み、点検・整備の上、適切に使用している | ☐ |
| ⑥危険を伴う作業は、基本的に熟練者や資格を有する者が行うようにしている
(例) 免許や資格が必要になる作業は、該当する者が行っている | ☐ |
| ⑦農薬を使う時は、容器のラベルに書かれている使用基準を守っている | ☐ |
| ⑧農薬を散布する時は、周りのほ場に農薬が飛び散らないよう、十分に注意している
(例) 近隣に影響が少ない天候の日や時間帯に農薬を散布する | ☐ |

**チェックがつかなかった項目は、この機会に改善しましょう！
～事故等の当事者になる前に 気が付いたときに改善のチャンスです～**